

きらめ
～煌く海、瞳輝く、実りのまち～

しょうどしま



町広報

企画・編集/小豆島町企画財政課
〒761-4388 香川県小豆郡小豆島町池田2100-4
<http://www.town.shodoshima.lg.jp/> E-mail

2015年4月1日発行
TEL0879-75-1800 FAX0879-75-1500
olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

No.109

4
月号

「卒業生第1号」

～小豆島町立小豆島中学校 卒業式～

- 平成27年度施政方針 P2
- 平成27年度以降の福祉
に関する計画を策定 P4
- 町長の「八日目の蟬」記 セレクション P6
- 新たなまちづくりへ向けて P7
- あなたの国保を守りましょう P9
- 子どもの健康相談室 P12
- 英語で小豆島を紹介しよう！ P14
- まちのわだい P18
- ぐらしの情勢 P19
- ぐらしのカレンダー P21
- 小豆島を元気に！ 私の提言 P22



平成27年度 施政方針

「一つひとつの歩みを重ね、 小豆島と日本の創生を目指して」

平成27年第1回小豆島町議会定例会が3月5日から3月24日まで開催され、3月5日の定例会冒頭で、塩田町長が町政運営に対する基本姿勢となる平成27年度施政に関する所信を表明しました。

今月号では、施政方針の概要をご紹介します。
なお、施政方針の全文は、別冊保存版として本紙に折り込んでいますので、ぜひ、お読みください。

（健康づくり）

何と言っても、小豆島の医療が最重要の課題です。具体的には、私たちの病院をどう守り、どうつくっていくかです。

病院は、医師をはじめいい医療スタッフが集まり、いい医療を提供していただくことにかかっています。その前提は、地域の私たちが、自分たちの病院を、いい病院にしたいと考えて、行動していくことです。

みんなで、私たちの病院を盛り上げて、利用していきたいと思います。みんなで、自分たちの病院を利用し、いい病院にしたい努力をすれば、いい医療スタ



新病院の国道側からの外観

ッフが集まります。病院の赤字を小さくできれば、その財源でさまざまな地域活

性化に取り組むことができます。

なお、新しい病院の建設整備などは、この4月より、小豆医療組合から小豆島中央病院企業団（仮称）が行うこととしています。

補正予算案において、香川大学医学部に地域医療再生医学講座を開設し、内海病院の医師確保を進めるとともに、地域医療を自分たちの手で守るための医療ワークシヨップ開催の予算を計上しています。

（福祉）

介護保険については、サービスが持続するよう保険料の見直しを行うこととしています。

平成27年度は、外出困難な方に、社会福祉協議会による車両送迎等の新たな外出支援サービス、商工会と連携した買い物支援サービスなどを行うとともに、介護保険外の軽度の家事支援



サービスの拡充を図ることとしています。

また、坂手地区において、遊児老館を多世代交流の拠点施設として活用し、高齢者のための小規模・多機能施設としてだけでなく、障害者や子どもを含む多世代交流・多機能施設としての整備を進めることとしています。

障害者福祉については、新たな障害福祉計画に基づき、バリアフリー化に向けて国民宿舎の手すりの整備などを着実に進めるほか、新たな障害者施設整備に向けて協議組織の設置、先進地視察などの調査研究に着手します。

また、ひとり親家庭等医療費給付事業について、窓口無料化と自己負担分の廃止を行います。

（子育て・人づくり）

今、小豆島の未来を担う子どもたちの数が減っていくこと、子どもたちが健康やかに、たくましく育っていく環境が失われることが懸念されています。

こうした課題を克服するため、「小豆島町すくすく子育て応援アクションプラン」をつくり、島の内外の知恵と力を合わせて取り組むこととしています。

応援プランでは、小豆島の魅力アップ、働きやすい職場・やりがいのある仕事の創出、男女共同参画の実現、地域による応援、子育ての環境づくりの6分野について、目標を掲げて取り組むこととしています。

平成27年度予算では、次のような子育て応援の充実を行うこととしています。

病児の通院サービス等子育て家庭への支援サービスとして、新たにファミリーサポートセンター事業を行います。

通常の保育時間を超えた延長保育事業を開始します。出生祝いのグリーティンガカードを贈呈する「小豆っこ誕生プロジェクト」を始めます。

夏季休暇の一時的な定員超えを解消するため、第2クラブの整備を補助する、内海放課後児童クラブ整備事業を行います。

障害児対応のための学童保育センターの指導員を増員します。

（幼保小中高と一貫した教育）

専門家に依頼し、幼保小中高で一貫した体力・競技力向上に向けた具体的なプログラムを策定し、子どもたちの体力・競技力の向上を図ります。

幼・保でのマット運動を活用した講習会を定期的に開催し、幼・保のこどもたちの運動能力の向上を図ります。

全小学校にタブレット端末を導入し、学力向上を図ります。

教育委員会と地域の民意を代表する首長の連携強化を目指して、平成27年度から首長のもとに総合教育会議が設置されます。この場を通じて、教育委員会と連携して、よりよい教育を目指していきます。

これにあわせて、教職員の資質向上を図るため、教育長のもとに、教育指導室を設置します。

（産業づくり）

小豆島ブランドの強化と商店の活性化を図るため、離島活性化交付金を活用した、醤油、佃煮の出荷運賃の助成を行い、地場産業を支援します。

プレミアム商品券による地元商店街活性化事業を新たに開始します。

商工会と連携して、移動販売、宅配サービス、買い物代行などを行う高齢者等買い物支援事業を開始します。

ふるさと納税制度を抜本的に見直し、地場産品の活

性化に活かしていきます。

移住者パワー活用による新しい産業づくり、空き家バンクの充実、さまざまな移住支援、起業支援を行います。

鳥獣による被害が深刻なものになっていきます。もはや農業被害ではなく社会的な問題として取り組む課題と考えています。

そのため、「里村共生室」を設け、地区担当を決め、役場をあげての体制をとって、この問題に取り組みます。

（文化・アート総合戦略）

瀬戸内国際芸術祭2016の開催が予定されています。平成27年度は、来年の芸術祭の開催に向けての準備の年です。これまでの中山、三都半島、福田、醬の郷、坂手地域のほか、草壁港や池田港周辺での作品展開も予定されています。島をあげて準備を進めたいと考えています。

平成27年度も石のシンポジウムの開催、大学、有識者会議等による調査などを進めていくこととしています。

中山の棚田の保全など農村文化を守る取組み、平田オリザさんの小豆島中学校での授業や劇団ままごとの

小豆島高校での公演「わが星」など、演劇を通じたまちづくり、文化財の発掘、保全などにも取り組んでいます。

また、新たに坂手港に水族館をつくる構想を進めることにしています。

（交通・通信の充実）

平成27年度は、京阪神の玄関港である坂手港と福田港の周辺整備を進めます。

島内の交通体系については、抜本的な見直しを行うこととしています。オリィバスの運賃、路線、頻度などについて、利用者の視点に立った抜本的な見直しについて、関係者と協議し、実現したいと考えています。通信については、光回線を活用したオリィブ・ヘルイトオフィスを推進します。



島内の交通体系について抜本的な見直しを行います

（災害に強いまちづくり）

災害を知るため、被害イメージを確認できるよう、ハザードマップを活用した危険エリアの確認、海拔表示を設置します。

町全体や地区ごとの防災訓練の実施、備蓄物資の見直しなどを行います。

馬木地区避難広場の整備、防災拠点施設への太陽光発電の導入、避難所の再検討、遠隔避難方法の検討、自主防災組織の支援と活性化、避難行動要支援者名簿の整備・支援方法の確立を進めます。

（移住・社会資本整備など）

自治会等との連携により、空き家バンク登録の絶対数を確保できるよう、コーディネート委員の委嘱など空き家バンクの充実・強化をします。

空き家対策の総合的かつ計画的な実施のため、空き家等対策計画を策定するとともに、新たに老朽危険空き家に対する補助制度を創設します。

大型ゴミの処理を有料化することになっていますが、環境問題にも取り組んでいます。

水道について、香川県が市町に対し、県下水道事業の広域化を提案しています。香川県の設置する「広域

水道事業体設立準備協議会（仮称）に参加し、議論を深め、広域化参加の是非を決めたいと考えています。

（広報戦略）

広報の本来の意味は、英語ではPR、パブリック・リレーションズ、つまり、「みんなをつなぐ」ことです。町政と町民をつなぐ広報、小豆島と日本と世界をつなぐ広報を展開しようと考えています。

一つ目は、私が町民の皆さんと対話する場を設けます。地域に向き、町民の皆さんに直接町政を説明する「町政懇談会」「お出かけ町政講座」などを設けます。

二つ目に、課を横断した広報チームを設け、町としての広報体制を確立します。研修会や実践を通して、職員一人ひとりの広報に対する意識向上を図ります。

三つ目に、小豆島町ホームページを見直します。SNSや動画などを導入します。新たに国際交流アドバイザーを置くなど海外に向けた広報を充実します。

四つ目に、小豆島の魅力を発信できる人を増やす取り組みをし、国の内外で、さまざまなメディアなどを通して小豆島の魅力を発信してもらいます。

平成27年度以降の福祉に関する計画を策定

小豆島町の福祉に関する計画を策定するため「すくすく子育て支援会議」、「小豆島町福祉と医療の推進会議」を行ってきました。今月号では、会議の中で決めた内容について一部ご紹介いたします。

詳しくは、町ホームページや各公民館に資料を設置していますのでご覧ください。



すくすく子育て支援アクションプラン

子ども・子育て支援法に基づき、平成27年度以降5か年の子育て支援計画である「小豆島町すくすく子育て支援アクションプラン」を、福祉施設代表者、町議会議員、移住して小豆島町にこられた方、企業代表者、学識経験者、子育て中の保護者、島外のNPO法人代表者の方々を構成員とする「すくすく子育て支援会議」を中心に検討してまいりました。

このアクションプランは、全国の自治体が検討しなければならぬ法律に定められた項目だけでなく、人口の急速な減少など本町にある課題を解決するための本町独自に取り組む項目とで構成しています。

独自に取り組む項目は、

「小豆島の魅力アップ」「働きやすい職場・やりがいのある仕事」「男女の働き方」「地域による応援」「教育・子どもの環境整備」の5つの柱を中心に進めてまいります。5つの柱にはそれぞれ具体的な取り組みを記載しています。

地域の皆さんのご協力のもと実施している田植えなどの農業体験や園外保育などの「自然・文化を生かした教育」や「婚活の推進」などこれまで行ってきた事業をより充実させるとともに、子育て中の親子をはじめ高齢者や障害者など誰もが集えて交流できる「拠点づくり」や、子育て情報をわかりやすくする「町ホー

ムページの見直し」など、さまざまな施策に取り組むこととしています。

アクションプランを実施していくためには、住民の皆さん一人ひとりが主体的に子育てに参加していただくことが大切になります。

「拠点づくり」がその一つです。これまでも農業体験や学校支援ボランティアなどで地域の皆さんにご協力いただけていますが、どうしても一部の方に限られています。「子育てをする

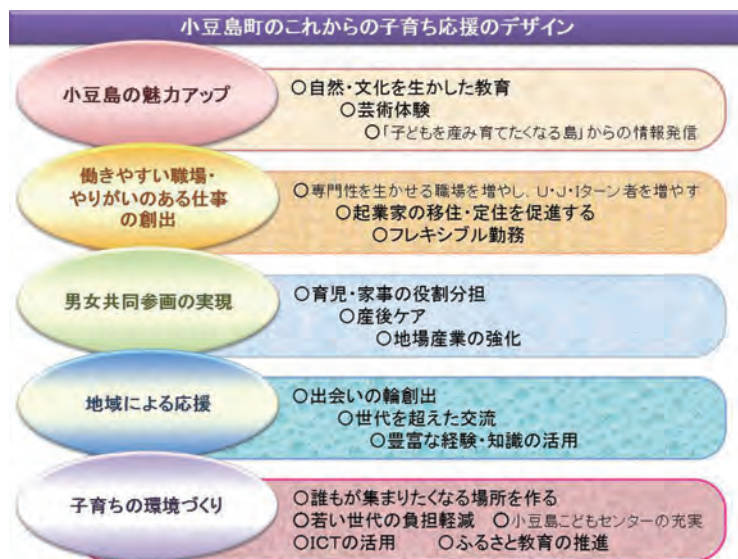
母親は、近くに相談できる同じ年頃の子どもを持つ母親がいない」、「結婚を機に小豆島町に來られた女性が夫以外に誰にも相談できない」、「女性が孤立化している」というお話しをお聞きしました。これらの孤立化を解消するために、多くの皆さんが「拠点」に自由に集い、これまでの子育て経験や知識を生かして孤立化する女性と交流する場所をつくりたい。子育てで困ったことがあると、いつでも

相談できる方がいる場所として、また、「拠点」に集う方が子どもと触れ合うことによって元気になっていく場所として「拠点づくり」を進めます。

今後、アクションプランを町のホームページに掲載し、各地区へも出向いて説明してまいります。皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ先
子育て共育課

☎ 82-70110



高齢者が地域で安心して暮らせる
社会の実現

- 健康づくり・介護予防の推進
- 在宅支援の拡充
- 就労・社会参加の機会の充実
- 必要な施設の整備

今後の介護保険サービスや健康づくり・介護予防の実施に関する「第6期小豆島町介護保険事業計画・老人福祉計画」を策定しました。

その内容は、健康づくり・介護予防を推進し、健康寿命を延ばし、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるように取り組んでいくということです。

第6期小豆島町 介護保険事業計画・ 老人福祉計画を策定

4月から65歳以上の方の介護保険料を改定します

介護保険は、40歳以上の方を加入対象として、万一、寝たきりや認知症などによって介護が必要となったときに、介護サービスを受けることができる制度です。

保険料は、3年ごとに見込まれる介護サービス費用に基づき設定されるもので、平成27年度から平成29年度までの保険料を下記の表のとおり改定します。

なお、詳細は6月中旬に発送する通知により、個別にお知らせします。

第6期計画（9段階）			
所得段階		平成27・28年度	平成29年度
		保険料年額 (保険料率)	保険料年額 (保険料率)
第1段階	生活保護を受けている方等又は世帯全員が住民税非課税かつ本人の公的年金等収入額＋合計所得金額が80万円以下の方	25,920円 ※ (4.5/10)	17,280円 ※ (3/10)
第2段階	世帯全員が住民税非課税かつ本人の公的年金等収入額＋合計所得金額が80万円超120万円以下の方	36,000円 (5/8)	28,800円 ※ (5/10)
第3段階	世帯全員が住民税非課税かつ本人の公的年金等収入額＋合計所得金額が120万円超の方	43,200円 (7.5/10)	40,320円 ※ (7/10)
第4段階	本人が住民税非課税で、同じ世帯に住民税課税者がいる方のうち、本人の公的年金等収入額＋合計所得金額が80万円以下の方	51,840円 (9/10)	51,840円 (9/10)
第5段階	本人が住民税非課税で、同じ世帯に住民税課税者がいる方のうち、本人の公的年金等収入額＋合計所得金額が80万円超の方	57,600円 (基準額)	57,600円 (基準額)
第6段階	本人が住民税課税かつ本人の合計所得金額が120万円未満の方	69,120円 (12/10)	69,120円 (12/10)
第7段階	本人が住民税課税かつ本人の合計所得金額が120万円以上190万円未満の方	74,880円 (13/10)	74,880円 (13/10)
第8段階	本人が住民税課税かつ本人の合計所得金額が190万円以上290万円未満の方	86,400円 (15/10)	86,400円 (15/10)
第9段階	本人が住民税課税かつ本人の合計所得金額が290万円以上の方	97,920円 (17/10)	97,920円 (17/10)

※ 各段階の保険料は、基準額（第5段階）にそれぞれの保険料率を乗じて算出したものです。

※ 住民税非課税世帯の方は、消費増税による財源により、負担軽減が行われます。

問い合わせ先

税務課 ☎82-7003 高齢者福祉課 ☎82-7006

町長の

「八日目の蟬」記

セレクション

『福田山の神さん』

小豆島福田の小高い森のなかにある「山の神さん」と地元で呼ばれている小さな神社に初めて行きました。「山の神さん」には、石の神様、石工の神様が祀られていると地元の人が言っていました。建立されたのは鎌倉時代だそうで、だとすれば、そのとき既にここでは、石工がいて、活躍していたと考えることができます。

「山の神さん」をこの日訪ねたのは、小豆島の石の文化について、そこでインタビューを受けるためでした。というのはNHKBSプレミアムが、江戸時代をはじめ、小豆島の石切丁場から大きな石が切り出され、海をわたり、大阪城の石垣として築かれた謎を解く番組を、今年4月25日に放送してくれることになり、その一場面として取材を受けました。

ながらの手法を駆使して、実際に石を切り出し、海岸まで運び、実際に船(いかだ)に乗せ、積みあげる実験に福田の皆さんが挑戦します。今、その福田の皆さんの挑戦と撮影が真つ盛りです。ちょうど前の日、30トンもの巨石を二週間がかりで矢穴を掘り、昔のままの鉄矢で、まっぶたつに割ることに成功したそうです。担当者感動のあまり涙ぐんだそうです。

挑戦のヤマ場は、まだまだ続きます。どうやって割った巨石を海岸まで運び出すのか。いかだは沈まないか。福田の皆さんが、石工さん、漁師、船員さんなど総出で今知恵を絞って、準備しています。

小豆島町は、小豆島をはじめ瀬戸内海の島々から巨石が切り出され、海を渡り、大坂城の石垣がつくりだした瀬戸内海の石の文化を世界遺産にするための調査研究に、同志社大学文化遺産情



見事、巨石を割ることに成功しました

報科学研究センターと一緒に頑張って取り組んでいます。その趣旨は、瀬戸内海圏の石の文化の価値を私たちが認識し、それを守り、世界に発信することが私たちの責務であること、そのことが、地域を元気にし、瀬戸内海を、日本を元気にするきっかけにすることなどにあります。

400年前、まだ科学技術が発達していなかった時代に、先達たちは、技術を駆使して、何十トンもの巨石を正確に切り出し、海を運び、大坂城の石垣として積み上げました。偉大な先達たちに私たちは追いつけるでしょうか。番組の放映まであと2か月。大いに期待したいと思います。

(2月26日掲載分から)

「町長の八日目の蟬」記は町ホームページに全文が掲載されています。

「島の食品のあれこれ」

Vol.51

『産業に支えられた「醬の郷まつり」』

醬の郷まつり実行委員会 委員長 塩田 洋介

平成23年7月23日(土)にそれまでの「マルキンまつり」を発展させた形で、佃煮、醤油の企業が中心となり、発酵食品研究所、ポケットパーク、一徳庵、京宝亭、マルキン(現 盛田株)を会場として開催致しました。

改めて第一回醬の郷まつりは平成24年4月29日(日)、第二回は「瀬戸内国際芸術祭2013」ということで平成25年4月27日(土)・28日(日)の2日間開催、第三回は平成26年4月29日(火・祝)に開催してまいりました。

プレと第一回は、小学生による醤油を中心とした絵画のコンテストを2年間行いました。そのほか、スーパードール、ビンゴゲーム、餅つきによる醤油の味比べ、金魚すくい、まぐろの解体ショーなどなど。

今年も第四回「醬の郷まつり」を4月29日(水・祝)に行います。



醬の郷まつり「まぐろ解体ショー」

小学生の醤油関連絵手紙コンテストほか盛りだくさんです。発酵食品研究所もいろいろな体験学習をさせてくれます。

皆さんにお醤油や佃煮の良さを知ってもらいながら楽しめる素敵なイベントです。

ご来場をお待ちしています。

小豆島産業振興・環境技術会議

新たな

まちづくり へ向けて

《明るく 元気に 今すぐに》

一般財団法人小豆島ふるさと村公社

総支配人 森 川 佳 則

みなさん こんにちは。
日頃よりふるさと村の運営にご理解とご協力、ご支援をいただきありがとうございます。

ふるさと村は国民休養地公社（国民宿舎）とふるさと村公社が平成14年に合併して出来た施設です。
具体的な仕事内容は農林水産業、施設管理業、小売



業、宿泊業と多岐にわたる事業を行っております。
ただ、基本は接客サービス業です。

町有財産であるふるさと村の各施設を民間目線で管理運営して、お客様満足、地元満足、従業員満足を追求することが仕事です。

具体的には農林水産業として、いちご、すもも、オリーブを中心に生産、販売を行っており、今後は柑橘類も増やしながら加工も行い、付加価値のある商品開発を目指しています。

漁業は地引き網、釣り桟橋等の手配、運営、また、海でのシーカヤック、ヨットなどの体験学習など思い出づくりのお手伝いもしております。

施設管理はキャンプ場、プール、テニスコート、体育



館、グラウンド、セミナーハウスなどの維持管理も仕事のひとつであり、桜で有名な城山・沖の鼻までの遊歩道を含めた国民休養地の管理、保全も重要な仕事です。
最後に宿泊、飲食業としての国民宿舎、ふるさと荘、ファミリールロッジの運営も経営上重要な柱のひとつです。
接客サービス業は多くの雇用、多くの取引を生み、島にとって大事な産業のひとつです。

多岐にわたり、また、四季によって守備範囲が大きく変わる難しい商売ではありますが、常に地域に愛される施設、お客様に喜ばれる施設、自慢したくなる施設、また訪れたくなる施設を目指してまいります。

そのために「明るく 元気に 今すぐに」をモットーにスタッフ一丸となって頑張りますので、今後ともご指導、ご鞭撻、ご利用をよろしくお願いいたします。

『オリーブで健康・長寿の島づくり』

高齢者福祉課

主任相談指導員 八 木 尚 子

近年、高齢化が大きな問題になっていきます。加齢とともに増加する認知症も年々増加し、65歳以上の7人に1人に何らかの認知症があると言われていきます。その中で最も多いのがアルツハイマー型認知症（以下、アルツハイマー）です。この病気の原因は完全に解明されていませんが、糖尿病や高血圧などの生活習慣病や喫煙、大量飲酒などが関係しているといわれています。

また、40歳をこえると軽度認知障害（認知症の予備軍）になる可能性もあるといわれています。

生活習慣と関連のあるアルツハイマーは予防できる病気と考え、日々の生活を見直してみましよう。

オリーブオイルは、抗酸化物質が豊富に含まれており、生活習慣病の予防につながりますが、エキストラバージンオイルに含まれるオレオカンタールという物質が、アルツハイマーに有効に作用する可能性があります。

認知症は誰もがなる可能性がある病気です。高齢者福祉課では、認知症になっても安心して過ごせるまちづくりを目的に、地域の老人会やサロンに出向き認知症サポーター養成講座を行っていますので、年齢や団体問わず、関心のある方は高齢者福祉課までご連絡ください。



認知症サポーター
養成講座のようす

こんなときには、国民健康保険の

手続きが必要になります

修学・就職・退職など異動の多い時期です。
手続きはお忘れなく！



こんなとき		手続きに必要なもの
国保に加入するとき	他の市町村から転入したとき	① 認め印 ② 本人確認ができるもの（免許証など）
	職場の健康保険をやめたとき	① 認め印 ② 職場の健康保険をやめたことが確認できる証明書（資格喪失証明書） ③ 本人確認ができるもの（免許証など）
	子どもが生まれたとき	① 認め印 ② 国民健康保険証 ③ 母子健康手帳
国保をやめるとき	他の市町村に転出したとき	① 認め印 ② 国民健康保険証
	職場の健康保険に加入したとき	① 認め印 ② 国民健康保険証 ③ 新しく加入した職場の保険証（新しく加入した人全員分）
	被保険者が死亡したとき	① 認め印 ② 国民健康保険証
その他	住所・世帯主・氏名などが変わったとき	① 認め印 ② 国民健康保険証 ③ 本人確認ができるもの（免許証など）
	保険証を紛失したり、破損して使用できなくなったとき	① 認め印 ② 国民健康保険証（破損の場合） ③ 本人確認ができるもの（免許証など）
	修学や単身赴任のため、約1年以上小豆島町を離れるとき ※1年ごとに届出が必要です	① 認め印 ② 国民健康保険証 ③ 在学証明書または学生証など（修学の場合）

（※家族が代理で届出を行うこともできます。）

★加入の届出が遅れると…
・国保加入の届出が遅れた場合でも、資格を得た月（職場の健康保険をやめた月）までさかのぼって保険税を納めなければなりません。
・保険証がないため、その間の医療費は全額自己負担になります。

★やめる届出が遅れると…
・手元に保険証があるため、それを使って医療を受けてしまうと、国保が負担した医療費を後で返していただくことになります。（保険証が手元に「ある・なし」にかかわらず、医療機関受診日に国保の資格が「ある・なし」で判断します。）
・他の健康保険に加入したとき、国保脱退の届出をしないと資格が加入のままになり、国民健康保険税と他の健康保険料を二重で支払うことになります。

【手続き場所】

健康づくり福祉課

☎ 82-7038

池田窓口センター

☎ 75-0558

「ふれあい看護体験」参加者募集

内海病院では、看護への理解を深め、関心をもっていたくために、平成6年から「ふれあい看護体験」を実施しています。

医療・看護・介護に興味をおもちの方、白衣に着替え、医療の現場の見学や、食事・入浴介助など患者さんとのふれあいを通して、看護の喜びや命の尊さを感じてみませんか？

日時 5月16日(土)
9時～15時30分

募集人員 5名程度
申込締め切り 4月23日(木)

申し込み方法 電話、FAXで住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください。

申し込み先 内海病院
看護部 坂本幹枝

☎ 82-2121
FAX 82-2125



『ジェネリック医薬品』に 切り替えてみませんか？ あなたの国保を守りましょう！【第1回】

※ジェネリック希望カードを今月号に折り込みしています。

ジェネリック医薬品

(後発医薬品)とは

先発医薬品と同じ成分・同じ効き目で、開発費が少ない分、先発医薬品より価格の安い薬です。また、効き目や安全性などが先発医薬品と同等であると厚生労働省に認められているため安心です。

※注意※

・すべての薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。また、薬の種類によって価格は異なります。

・自己負担額がこれまでとあまり変わらない場合もあります。金額について、事前にきちんと薬剤師さんへ相談しましょう。

問い合わせ先

健康づくり福祉課

☎ 82-7038

あなたが『ジェネリック医薬品』を利用すると、自己負担が安くなるだけでなく、小豆島町の医療費全体の抑制につながります。

●小豆島町の医療費全体の抑制につながる？

医療機関等で処方された薬は、その金額の1～3割はご本人が、残り7～9割は健康保険が支払います。

国民健康保険の場合、その7～9割を支払うのは小豆島町です。先発医薬品より価格の安いジェネリック医薬品に切り替えると、ご本人の負担だけでなく、小豆島町の負担も少なくなり医療費全体の抑制につながります。

●後期高齢者医療保険だから関係ない？

後期高齢者医療保険の場合、後期高齢者医療広域連合が薬代の7～9割を支払っていますが、その財源は小豆島町が広域連合へ支払っているのです。先発医薬品より価格の安いジェネリック医薬品に切り替えると小豆島町の負担も少なくなります。

●社会保険だから関係ない？

社会保険の方でも中学生以下のお子様がいる場合、子育て支援対策として、ご本人が支払う薬代の3割を小豆島町が支払っているのです。先発医薬品より価格の安いジェネリック医薬品に切り替えると小豆島町の負担が少なくなります。

国保を守るのは
『あなた』です



小豆島町奨学資金

平成27年度の奨学資金の

貸付希望者を募集しています。

申し込み先 学校教育課

申込期間 4月1日(水)～30日(木)

※申請書は、学校教育課、池田窓口センター、各地区公民館にあります。

☆奨学資金の詳細内容は、広報3月号に掲載しています。

詳しくは、学校教育課
(☎82-7014) まで
お問い合わせください。



小豆島町保健医療福祉関係職修学資金

平成27年度の修学資金の

貸付希望者を募集しています。

申し込み先 健康づくり福祉課

申込期間 4月1日(水)～30日(木)

※随時受け付けていますが、修学資金の貸付は、申請書を受け付けた月分からとなりますのでご注意ください。

※申請書は、健康づくり福祉課、池田窓口センターにあります。

☆修学資金の詳細内容は、広報3月号に掲載しています。

詳しくは、健康づくり福祉課 (☎82-7038) までお問い合わせください。

胃がん・乳がん・子宮頸がん・ 骨粗しょう症検診のご案内

早期発見・治療のため、がん検診は定期的に受けましょう。下記の予定で実施しますので、受診を希望される方は4月10日(金)までに健康づくり福祉課（☎82-7038）へお申し込みください。

なお、肺がん・大腸がん検診は、8月号広報でご案内します。

《胃がん検診》

☆平成26年度に受診されている方は、申し込みの必要はありません。

申し込みがなくても、町からご案内します。



内 容	対象者	自己負担金	実施日	受付時間	場 所
胃部 X線撮影	40歳以上	1,400円 *生活保護世帯の方は 無料です	5月19日(火)	8:30~10:30	二 生 公 民 館
			5月20日(水)	9:00~10:30	福 田 公 民 館
			5月21日(木)	8:30~10:30	イマージュセンター
			5月22日(金)	8:30~10:30	内 海 福 祉 会 館
			5月25日(月)	8:30~10:30	草 壁 公 民 館
			12月11日(金)	8:30~10:30	内 海 福 祉 会 館
			12月13日(日)	8:30~10:30	イマージュセンター

《乳がん・子宮頸がん検診》

☆平成25年度に受診されている方は、申し込みの必要はありません。

申し込みがなくても、町からご案内します。

☆2年に1度の検診ですので、昨年度の受診者は申し込みできません。（無料がん検診の対象者は除く）

◎乳がん検診

内 容	対象者	自己負担金	実施日	受付時間	場 所
マンモグラ フィー・ 視触診	40歳以上 の女性	40歳代 : 2,000円 50歳以上 : 1,700円 *生活保護世帯の方は 無料です	6月2日(火)	9:00~11:30 13:00~14:00	イマージュセンター
			6月3日(水)	9:00~11:30 13:00~14:00	内 海 福 祉 会 館
			6月4日(木)	9:30~11:30	福 田 公 民 館
			6月5日(金)	9:00~11:30 13:00~14:00	草 壁 公 民 館
			12月13日(日)	9:00~11:30 13:00~14:00	イマージュセンター

◎子宮頸がん検診

内 容	対象者	自己負担金	実施日	受付時間	場 所
子宮頸部 細胞診	20歳以上 の女性	1,100円 *生活保護世帯の方は 無料です	6月9日(火)	13:30~15:00	イマージュセンター
			6月16日(火)	9:30~11:00	草 壁 公 民 館
				13:30~15:00	内 海 福 祉 会 館
			12月13日(日)	14:00~15:00	イマージュセンター

《骨粗しょう症検診》

内 容	対象者	自己負担金	実施日	受付時間	場 所
骨量測量 (手部X線)	18歳以上	2,100円	5月21日(木)	13:00~13:30	イマージュセンター
			5月22日(金)	13:00~13:30	内 海 福 祉 会 館
			5月25日(月)	13:00~13:30	草 壁 公 民 館

高齢者肺炎球菌予防接種の 定期接種対象者のお知らせ

・下記の表の年齢に該当する方は、個別でお知らせします。

・60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫の病気にかかっており、医師が必要と認めた方で接種を希望する方は、健康づくり福祉課（☎82-7038）まで予防票を取りに来てください。

対象期間

平成27年4月1日（水）
平成28年3月31日（木）

介護予防のため 基本チェックリストを必ず受けましょう！

小豆島町では、介護予防の取り組みとして、「基本チェックリスト」で心身の状態を確認し、「心身の機能の衰えがある」と判定された方を対象に、介護予防運動教室を実施しています。

住みなれた地域で健やかに自立した生活を送れるよう、「基本チェックリスト」に回答し、返送ください。

*基本チェックリストとは

自分の生活や健康状態をチェックし、介護予防に役立てていただくものです。足腰の筋肉、食生活、口腔、認知症などに関する25項目の質問に「はい」「いいえ」で答えることで、心身の状態が確認できます。

*基本チェックリストの対象となる方

75歳以上の要介護認定を受けていない方が対象です。

※4月1日（水）～30日（木）まで、各地区公民館に回収箱を設置しています。公民館での回収にご協力ください。

※公民館への持参が困難な方は、同封の返信用封筒にてご返送ください。

問い合わせ先

小豆島町地域包括
支援センター
☎82-7006



対象年齢	生 年 月 日
65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生
85歳	昭和 5年4月2日～昭和 6年4月1日生
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生
95歳	大正 9年4月2日～大正10年4月1日生
100歳	大正 4年4月2日～大正 5年4月1日生

振り込め詐欺にご注意ください

町役場職員等を装って電話をかけ、医療費や保険料を還付すると伝え、銀行や農協などのATM（キャッシュコーナー）からお金を振り込ませようとする詐欺事件が多発しています。

香川県後期高齢者医療広域連合や町役場職員が、ATMの操作をお願いすることは絶対にありません。不審な電話があった場合は、最寄りの警察署や健康づくり福祉課（☎82-7038）へご相談ください。

しあわせづくりのための人権教育

インターネットによる 人権侵害

インターネットは、誰でも簡単に知りたいたい情報を手に入れられるので、とても便利です。

また、世界の人与人之间に気軽に交流でき、掲示板への書き込みやホームページの開示により、広く世界の人の人々に対して自分の意見や考えを情報発信することが可能です。

一方、インターネットで他人の個人情報や無責任なうわさを広めたりすることは、人権侵害につながります。

写真の公開についても人権侵害につながる恐れがあるので注意しましょう。

携帯電話の機能が向上したことにより、誰でも容易に写真を撮影し、ネット上へ公開できるようになりました。しかし、中には気が付かずに、他人の権利を侵害している場合もあります。

【問い合わせ先】

人権対策課
☎82-7011

があり、削除しても完全になくなることはありません。掲載した写真は撮影時の設定によって、撮影場所や日時が記録されてしまうことがあります。そのまま掲載してしまうと、自分だけでなく、一緒に写っている人の情報も特定され、迷惑行為や犯罪被害につながる危険があります。

人権侵害を防ぐために次のことを意識して利用しましょう。

- ・相手の立場、人権を尊重する
- ・悪口や差別的な内容は書き込まない
- ・個人情報を書き込まない
- ・安易にあいまいな情報を書き込まない
- ・責任は自分にあることを認識する

インターネットを利用するときは、直接人と接するのと同じように、ルールやモラルを守り、画面の向こうには人がいることを意識して使うことが大切です。

子どもの健康相談室



内海病院小児科

山本 真由美先生

子どもの発熱その2..

受診した方がいい発熱とそうでない発熱

前回は、「発熱は体が病原体と戦っている証拠」「子どもは熱を出しながら強くなる」という話をしました。では、子どもの発熱は全部心配ない発熱なのか？見分けるポイントについて考えたいと思います。40度の熱と、38度の熱では、受診した方がいいのはどちらでしょう？

生後1ヶ月のお子さんの発熱と、生後6ヶ月のお子さんの発熱では？あえて2択にしてみました。まず「40度の熱と38度の熱」。どちらも、「熱が出た」だけでは受診する必要はありません。熱が高いから病気が重いわけではなく、40度出たからといって熱そのものが原因で脳が

やられることもありませんが、逆には、38度でもぐったりしていたり、呼吸が苦しうだったり、普段と様子が違う場合には、受診した方がいいでしょう。それから、「生後1ヶ月の子の熱と生後6ヶ月の子の熱」。生後1ヶ月の赤ちゃんが38度以上の熱を出すことはあまりありません。重い感染症が隠れている可能性があります。ただ、掛け物のかけずぎや、暖めすぎでも熱が出ます。母乳やミルクが飲めているかどうか、大事なのは生後5

6ヶ月になると、お母さんからもらっていた免疫も期限切れになり、自分で免疫を作らないといけないようになるので、ウイルスに感染しやすく、熱をしよつちゅう出すようになります。この頃以降の発熱は、見守っていてもいい発熱といえます。ほかに注意したいこととして、発熱の期間があります。なぜのウイルス感染による発熱は、数日で熱が下がるのが一般的です。熱のほかに咳やぶつぷつ、どこか腫れているなどの症状がないか、機嫌はどうかなど

も気にしておくといひしよう。熱があるときには、測った体温をぜひ記録しておいてください。グラフにしておくと、熱の動きがわかりやすいです。子どもの熱は、高さに関係なく心配なものですが、無理に受診するより、お家でゆっくり療養した方がいいことも多いです。熱以外の症状や、「きげんが悪い」「ふだんと様子が違う」といった、全体の状態をみて受診するかどうかが判断することが大切です。

小豆島町栄養教室受講生募集

「健康づくり」について一緒に学んでみませんか？

健康づくりの基本は「栄養・運動・休養」のバランスです。「小豆島町栄養教室」では食生活改善を中心とした健康づくりの基礎知識を学習します。

なお、受講後は食生活改善推進協議会の会員となり、町民の健康づくりの一環として食生活改善事業の推進にあたります。

募集人員

16名

期間および回数

6月

28年2月(全9回)

場所 池田保健センタ

1ほか

内容 講話・グループ

学習・調理実習・運動など

講師 保健師・管理栄養士・運動指導士ほか

申し込み期限

4月24日(金)まで

申し込み先

健康づくり福祉課

82-7038

82-7038

82-7038

82-7038

82-7038

82-7038



元気もりもり健康食！

(小豆島町食生活改善推進協議会)

今年のテーマ ～ローリングストック法～



まぐろと

卵の炒り煮

◆栄養価(1人分)

エネルギー	175kcal
たんぱく質	20.0g
脂質	6.8g
カルシウム	43mg
塩分相当量	1.6g

◆材料(2人分)

まぐろ味付け缶	1缶
卵	2個

◆作り方

- ① 鍋にまぐろ味付け缶を汁ごと入れてほぐし、火にかけて2～3分混ぜながら煮る。
- ② ①に卵を割り入れて混ぜ合わせ、卵が好みの固さになるまで炒る。
* ごはん、茹でた青菜やキャベツの上のにせる。サンドイッチやおにぎりの具にするなどして活用します。

ローリングストック法とは

災害時を想定して購入した備蓄食品を、定期的に消費し、食べた分を買い足していく方法です。大切なことは、「もしも(非日常)」を「いつも(日常的に)」意識することです。

温浴健康教室のご案内

場所	サン・オリーブ
時間	13:30~14:30 健康教室(健康体操) 14:30~15:30 温浴(入浴)
参加費	無料(ただし、飲食などは自己負担)

日程	送迎地	区
4月2日	神浦・蒲野・吉野・二面・室生	
4月9日	福田・吉田・当浜・岩谷・橘・西村・草壁・安田	
4月23日	馬木・苗羽・坂手・古江・堀越・田浦・西村・草壁・安田	

※送迎は、お電話で当日の午前11時までにお申し込みください。
※4月16日、30日はお休みします。
申し込み先 健康づくり福祉課 国保係 ☎82-7038

芸文報

歌壇 小豆島

二月例会 詠草

猿の群れわが集落を食ひ荒し勤勞意欲殺がれてしまふ
一泊でよくぞ来たりし関門橋本土眺めて昼餉楽しむ
節分に年の数だけ豆を食べ思ひ出づるは鬼の伝説
西暦で生年月日言ふ孫よ昭和ふたケタうろたへてゐる
バレンタイン年代別に値も上がり我も相応に仲間入りする
変換にあずれるわれを余所目にてちよちよいのちよいで吾子澄まし顔
背硬き夜汽車にいささ眠りして煤塗れなりき若き東京

堀内 実男
伝宝千鶴子
八木 勝子
八木 慶子
山元 露子
立住喜代子
やぎあきら

北地レディース句会

空よりも澄みたる風や梅寒し
夕暮てより梅の香の艶めきて
母を真似あやす人形桃の花
生徒より教師の涙卒業式
人見知りする子の笑顔山笑ふ

柴田 禮美
明田 紘子
木村 典子
三木こずえ
真砂 一美

楽しい音楽にあわせてダンスを踊ってみませんか。
ストレッチや基本の練習もするので初心者の方も大歓迎です。

日時 4月12日(日)・19日(日)・26日(日)の3回
10時～11時30分

場所 池田小学校体育館

対象 小・中学生

参加費 無料

持ち物 運動のできる服装・体育館シューズ・タオル・お茶

※電話にて左記までお申し込みください。

申し込み先 寺田(☎75-1993)
亘(☎75-2966)

主催 小豆島町ストリートダンス協会

子どもダンス教室
参加者募集

ほん
大好き

小豆島町立
図書館
☎82-0291

新刊紹介

書 名

(幼児向き)

こんなこいるかな
ヘンテコはみがきこ
あ、はるだね
いちねんせいになったから！
ハーメルンのふえふき
あっ！みつけたっ！！

(児童向き)

ドラゴン王さまになる
イラストストーリー妖怪ウォッチ 2
モンスター・ホテルでひみつのか
がっこうのおぼけずかん
れいにのろわれたレイ
名探偵コナン天国へのカウントダウン

(ティーンズ向き)

王様ゲーム 煉獄11.04
謎好き乙女と奪われた青春
悲録伝

新刊紹介(一般向き)

書 名

著者名

ブラックオアホワイト
火星に住むつもりかい？
千日のマリア
エウレカの確率 2
わが槍を捧ぐ
覇王の贅
僕とおじさんの朝ごはん
ナナフシ
幸せ嫌い
STORY OF UJI
異邦人
居酒屋ぼったくり 3
岳飛伝 12
マッサン下
アメリカン・スナイパー
定年女子
認知症の「家族」と暮らす技術
香川発未来人
子どもとたのしむハンドメイド
毎日、しっかり！ポケ予防ごはん
子どもの身長がぐんぐん伸びるおいしいレシピ
るるぶ日帰りおでかけ関西 '15～'16
るるぶ高知四万十 '15～'16

浅田 次郎
伊坂 幸太郎
小池 真理子
石川 智健
鈴木 英治
矢野 隆実
桂 望
幸田 真音
平安 寿子
林 真理
原田 理子
北川 滝美
中川 千英子
クリス・カイル
岸本 裕紀子
奥村 歩
ビジネス香川
パッチワーク通信社
本多 京子
中野 康伸

4月の行事予定

行 事 名	日 時	対 象
論語を読む会	4日(土) 10:00～12:00	一般
にこにこおはなし会	5日(日) 14:00～14:30	幼・児童
古文書講座	11日(土) 10:00～12:00	一般
おはなしひとみ会	12日(日) 14:00～14:30	幼・児童
紫式部日記を読む会	18日(土) 14:00～16:00	一般
読書会	19日(日) 14:00～16:00	一般
(内容:「村上海賊の娘 上・下」 和田 竜著)		

今月のロビー展

「春！外にでてみよう！」図書展 4月28日(火)まで
「子どもの読書週間」が始まります。(4月23日～5月12日)

4月23日は「子ども読書の日」です。
町立図書館では、特別展示・イベントを用意していますので、ぜひお越しください。

- ・優良児童図書展 4/23(木)～5/28(木) 町立図書館にて
- ・人気図書ベスト20展 6/2(火)～6/30(火) 池田子ども文庫にて
- ・ブチブチクラフト 4/23(木)～5/28(木) 町立図書館にて
- 5/10(日)14:30～16:00 町立図書館にて

映画会のお知らせ

図書館で映画を上映します。懐かしの名作映画などを上映予定です。
4月26日(日) 14時から(子供向け)「ハロー！ Donald」
無料ですので、どなたでもお気軽にお越し下さい。

オーリーブギャラリー4月の展示(オーリーブナビ小豆島2階)

今月のオーリーブギャラリーの催しは次のとおりです。ぜひご覧ください。

展 示 期 間	展 示 内 容
4月15日(水)～28日(火)	小豆島句会 俳句展

展示時間 9:00～17:00



～英語で小豆島を紹介しよう！～

今、小豆島には、多くの外国人のお客様が来られています。

2016年には「瀬戸内国際芸術祭2016」が開催となり、より多くの外国人のお客様が小豆島に来られることでしょう。

今月号から、海外からのお客様とも気軽に小豆島のお話ができるよう、簡単なフレーズや小豆島の紹介についての英会話を森川光与さんに教えていただきます。

ハロー エヴリワン マイ ネイム イズ ミツヨ
Hello everyone. My name is Mitsuyo.
(こんにちは。私の名前はミツヨです。)

まず、はじめは挨拶から。

「Hello」(こんにちは) が最もよく使われる挨拶。Helloなら、昼でも夜でも使えます。

もっと簡単に「Hi！」と声をかけても大丈夫。
続けて、「How are you？」(お元気ですか) と尋ねると、お互いの距離がぐっと近くなります。
また、「Welcome to Shodoshima」(小豆島へようこそ) と伝えれば、小豆島に来てくれたことを歓迎している様子が伝わります。

その後、英語で話しかけられたら……？
英語は苦手だけど……。大丈夫です。



そんな時は、^{アイ ドント スピーク イングリッシュ}「I don't speak English」
(英語が話せません)、またはシンプルに「No ^{イングリッシュ} English」(英語はなし) と伝えれば、わかってもらえます。

言葉は話せなければ、コミュニケーションが成り立たないように思いがちですが、実はコミュニケーションの8割が非言語によるものだから。

つまり、身振り手振りや表情などで、お互いの気持ちがわかるもの。

なので、是非、英語のレベルにこだわることなくコミュニケーションを楽しんでください。それも旅の楽しみ。あなたと触れ合った一瞬が、海外からのお客様の最高の思い出になるかもしれません。



森川光与：父、祖父母は伊喜末出身。海外（アメリカ・ニュージーランド）にて22年間の海外生活を経て、2年前から小豆島町在住。現在は、香川大学の英語非常勤講師・翻訳業等。

www.morikawamitsuyo.comから英語学習情報を発信中です。

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）を実施します。

第一次試験 6月14日(日)

受付期間 4月9日(木)～20日(月)

受付方法 インターネット

※受験資格等の詳細は人事院ホームページなどをご覧ください。

※そのほか総合職、専門職、一般職（高卒程度）などの試験もあります。

問い合わせ先

人事院四国事務局 ☎087-831-4765

ホームページ

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

「小豆島災害の記憶」発刊について

小豆島町では、昭和49年、51年の2度にわたり、集中豪雨や長期間の降雨による土石流で、多くの尊い人命と多くの公共財産、莫大な個人財産が一瞬のうちに奪われました。

災害から40年近くが経過しましたが、この大災害を風化させないため、この度、災害後すぐに発刊された記録誌の復刻版として、当時の写真やデータのほか、災害を経験した方々の体験談も加え、「小豆島災害の記憶」を作成しました。

各家庭でよくご覧になり、大切に保存し、災害教訓の伝承に努めていただきますよう、お願いします。

問い合わせ先

総務課行政防災係

☎75-1700



平成27年度後期高齢者

医療保険料の納付について

仮徴収(年金天引き)の対象の方

平成27年4月年金支給から年金天引きが開始されます。天引き額は、2月天引き分と同額となります。ただし、4月から新たに天引きが開始される方(2月に天引きがされていない方)につきましては、平成25年中の所得を基に仮計算された保険料の6分の1相当の額が天引きされます。

平成27年度の保険料額が確定後、10月以降の天引き分で残りの保険料額の調整が行われます。

仮徴収の対象外の方

平成27年6月に保険料が確定後、7月から納付書または口座振替による納付が開始されます。その後、年金天引きに移行できる方につきましては、10月から天引きが開始されます。

※保険料を年金天引きされている方で、口座振替による納付に変更をご希望の方は、担当窓口までお申し出ください。なお、

年金天引きから納付書による保険料の支払いへの変更はできません。

問い合わせ先

税務課 ☎82-7003



国民年金保険料改定のお知らせ

お知らせ

平成27年4月～平成28年3月分の国民年金保険料額は月額「15,590円」です。保険料の納付先は、金融機関またはコンビニエンスストア等となっています。また、便利でお得な「口座振替」「前納制度」もありますので、ぜひご利用ください。

問い合わせ先

高松東年金事務所

国民年金課

☎087-861-3866

住民課住民年金係

☎82-7005

池田窓口センター

☎75-0557

学生納付特例制度の申請について

申請について

20歳になると、学生の方も国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生の皆さんは、収入がない場合が多いため、保険料の納付が困難な場合があります。

国民年金制度では、在学中の保険料を社会人になつてから後払いできる「学生納付特例制度」を設けています。

納付特例が一度承認された方については、翌年度以降、在学期間中は毎年ハガキ形式の学生納付特例申請書が日本年金機構より送付されてきますので、必要事項を記入のうえ返送ください。初めて学生納付特例を申請される方、学校が変わられた方などは、住民票を登録している市区町村の国民年金担当窓口または年金事務所まで申請をしてください。

◆持参物

(ハガキ形式以外の方)
学生証または在学証明書
年金手帳、認印

働く婦人の家講座募集

アレンジメントフラワー教室

「入学式用コサージュ」

日時 4月6日(月) 19時30分
場所 働く婦人の家
講師 立花知佐氏
内容 入学式用コサージュ作り
定員 15名
費用 800円(材料費込み)
準備物 花切バサミ
申込締め切り 3月30日(月)
申し込み先 働く婦人の家
☎82-0410



エコクラフト教室 「春籠バッグ」

日時 4月29日(水・祝) 10時
場所 働く婦人の家
内容 エコクラフトテープでバッグ作り
定員 15名
費用 800円(材料費込み)
準備物 よく切れるはさみ、洗濯バサミ(20個以上)、マイナストライバー
申込締め切り 4月22日(水)
申し込み先 働く婦人の家
☎82-0410



香川県オリーブ品評会

(オリーブオイル部門) 授賞式

3月14日、NPO法人小豆島オリーブ協会主催による第7回目の「香川県オリーブ品評会(オリーブオイル部門)」の授賞式が小豆島産業会館で行われました。

この品評会は、香川県産のオリーブオイルの品質向上を目的に行われており、一次審査の化学検査(平成27年1月13日～16日)、二次審査の官能検査(平成27年1月30日)を経て次の製品が受賞しました。



授賞式のようす



受賞オイル(左から受賞順)

受賞区分	企業名	製品名
香川県知事賞	(有)創樹	自家栽培手摘み・一番搾りエキストラバージンオリーブオイル mission medium
NPO法人小豆島オリーブ協会理事長賞	小豆島岬工房	小豆島産エキストラバージンオリーブオイル「味咲」
小豆島オリーブ振興協議会長賞	空井農園	小豆島の農家が作ったオリーブ油
小豆島町長賞	(株)ヤマヒサ	自社農園栽培オリーブ油
土庄町長賞	(有)井上誠耕園	小豆島産緑果オリーブオイル

農地の借受希望者を募集します

(公財)香川県農地機構は、農地の有効活用を推進するため、農地を借り受けて、規模拡大や農地の集約化を目指す農業者に転貸する業務を行っています。

4月は、同機構からの農地の借受けを希望する方の募集月間となっておりますので、農地の借受けを希望する農業者の皆さんは、是非とも応募をお願いします。

また、農地を貸していただける方も募集しています。

まずは、町農業委員会まで、ご相談、ご連絡をお願いいたします。

問い合わせ先

町農業委員会(農林水産課内)

☎75-1900

(公財)香川県農地機構

☎087-831-3211



シカの一斉駆除のお知らせ

4月4日(土)から6月2日(火)まで、小豆郡内において、銃によるシカの一斉駆除を行います。

山に入るときは、明るく目立つ帽子をかぶるなど、十分注意してください。

問い合わせ先

農林水産課 ☎75-1900

オリーブ栽培ごよみ

オリーブ栽培者の皆さんへ

① 4月は、オリーブアナアキゾウムシの越冬成虫が産卵を始める時期です。で、必ず薬剤防除を行います。4月中旬～下旬にスミチオン乳剤の50倍液を、産卵が集中する樹幹部の株元に、葉にからないように注意して散布します。また、成虫や幼虫の捕殺にも努めましょう。

② 梢枯病の多い園地では、病気の枝を除去したのち、トップジンM水和剤1,000倍を樹全体に散布しましょう。

③ 今年植え付けた苗は十分にかん水し、萌芽が始めれば追肥をしましょう。水はけの悪い園地では、水鉢を除き、株元に水が溜まらないようにしましょう。



④ 4月下旬頃は、花芽ができて、雨が降らず園地が乾いているようであれば、十分かん水をしましょう。

狂犬病予防注射の お知らせとお願い



小豆島町が実施する平成27年度狂犬病予防注射の日程は次のとおりですので、犬を飼っている方は忘れずに注射を受けさせてください。

必ず行いましょう

- ① 狂犬病予防法により、飼い犬は登録と予防注射が義務付けられています。登録は犬の生涯に一回ですが、狂犬病予防注射は毎年一回受けなければなりません。生後九十日を経過している子犬には、必ず登録と予防注射を受けさせてください。
- ② 犬の登録内容に変更があった場合（犬の死亡や飼い主の転居など）は、必ず役場の窓口へ届け出てください。
- ③ 交付された鑑札、注射済票は飼い犬に必ず付けるようにしてください。首輪などに付けておけば、迷い犬になっても登録番号から飼い主や住所を調べることができます。また、飼い犬が不用になつたからと捨てるようなことはせず、責任を持って最後まで飼いましょう。
- ④ 犬は緊いで飼いましょう。放し飼いの犬は野犬と見なされます。万が一、飼い犬が人を咬んだ場合は必ず小豆保健所へ届け出てください。
- ⑤ 散歩などで飼い犬がフンをした場合は飼い主が始末し、みんなの町をきれいにしましょう。
- ⑥ 町中を徘徊する野犬が増加しています。かわいそうだからといってエサを与える、野犬が増え、周辺の住環境が悪化することに繋がります。また、飼い犬が不用になつたからと捨てるようなことはせず、責任を持って最後まで飼いましょう。

狂犬病予防注射日程

4月6日(月)	
場 所	時 間
竹生町営住宅	9:00～ 9:20
西村公民館	9:30～10:00
草壁公民館	10:10～10:50
草壁会館	11:00～11:10
4月9日(木)	
場 所	時 間
安田馬場	9:00～10:00
イマージュセンター	10:30～11:30
4月15日(水)	
場 所	時 間
安田馬場	9:00～ 9:50
橘会館	10:10～10:20
岩谷バス停	10:35～10:40
当浜町営住宅	10:50～10:55
福田公民館	11:05～11:25

4月18日(土)	
場 所	時 間
赤坂バス停	9:00～ 9:10
J A中山出張所	9:25～ 9:35
イマージュセンター	9:50～10:30
浜条馬場	10:40～10:50
J A蒲生出張所	11:00～11:10
入部菱屋電気前	11:20～11:30
4月22日(水)	
場 所	時 間
苗羽公民館	9:00～ 9:50
坂手公民館	10:00～10:20
古江庵	10:30～10:40
堀越バス停	10:50～10:55
田浦バス停	11:05～11:10

4月24日(金)	
場 所	時 間
石場バス停	9:00～ 9:05
牛ヶ浦	9:10～ 9:15
小池バス停	9:20～ 9:25
長崎バス停	9:30～ 9:35
三都郵便局	9:40～ 9:55
南蒲野公民館	10:00～10:10
神浦バス停	10:20～10:30
吉野地区集落センター	10:45～10:50
二生公民館	11:00～11:10
J A二生出張所	11:20～11:30
4月26日(日)	
場 所	時 間
安田馬場	9:00～11:00
イマージュセンター	12:30～13:30

問い合わせ先

環境衛生課
池田窓口センター
☎ 82-7008
☎ 75-0557

問診票に記入を

飼い主の皆さんには3月下旬に飼い犬の登録内容や注射日程などを印刷した案内はがきを郵送しています。圧着しているはがきの内側には問診票が印刷されていますので、矢印の部分から開封して事前に飼い犬の状態を記入し、必ず会場に持参してください。

なお、5つの問診項目のうち一つでも「いいえ」があれば、予防注射を受けられない場合がありますのでご注意ください。

料金別納郵便

登録用紙

犬の登録用紙は、このはがきを必ず添付してください。空欄または郵印については、赤字で訂正してください。郵印は郵便のいらないようにご準備ください。鑑札と予防注射済票の交付を必ず受けましょう。

狂犬病予防注射 手数料 2,850 円

小豆島町役場 環境衛生課

〒761-4402 小豆島町小豆島町安田町144-90
TEL 0879-02-0008

必ずお読みください
集荷注射会場では注射済票のみの交付はできません。

注射済票と問診票が内側にあります。添付してご郵送ください。

※ 問診票にあらかじめご記入の上、ご持参ください。

【 狂犬病予防注射問診票 】

1. 元気、食欲がある。 (はい/いいえ)

2. 現在、体調に問題がない。 (はい/いいえ)

3. 予防注射を受けて異常がでたことがない。 (はい/いいえ)

4. 現在、遊んでいない。 (はい/いいえ)

5. 妊娠していない。 (はい/いいえ)

・問診票に「いいえ」がある場合は注射できない場合があります。
・治療中の犬については主治医の指示に従ってください。
・事故防止のため、必ず犬を保定できる人が連れてきてください。
犬を保定できない場合は、注射できない場合があります。
・注射会場は犬のふん尿で汚さないよう、ご協力をお願いします。



平成 26 年度教育委員会表彰

子どもたちの多彩な才能が発揮されて

3月2日、役場内海庁舎研修室において、平成26年度小豆島町教育委員会表彰が行われました。

教育委員会表彰は、教育分野に貢献またはこの1年間に優秀な成績を挙げた団体・個人を表彰するもので、今年度は4団体と21名の方に表彰状が贈られました。

全国中学校駅伝大会に男女揃って出場した小豆島中学校陸上部を筆頭に、県内外で活躍した生徒が昨年よ



り多く、さらに、写真や音楽といった分野でも優秀な成績を残し、小豆島の子どもたちの多彩な才能が発揮された結果となりました。

また、永年にわたり公民館活動に尽力し、町の社会教育の進展に寄与された安田の柏原伸晃さんも受賞されました。

子どもたちの主な成績につきましては、広報2月号掲載の「小豆島を元気にする児童・生徒の活躍」をご覧ください。



京都大学アメフト部 小・中・高訪問

メリカンフットボールの楽しさを子どもたちに

3月4日、島内で合宿を行っていた京都大学アメフト部が、町内にある小学校、中学校、高校に、アメフトや進路に関することを学童や生徒たちに伝えるために訪問しました。

初めてアメフトに触れる生徒たちは興味津々で、選手からルールを説明されると早速、選手たちとミニゲームを楽しんでいました。

また、高校生には大学受験に関することなど進路の相談も行いました。

年が近い先輩の話ということもあり、生徒たちは熱心に話を聞いていました。



第23回小豆島オーリーブ杯ゲートボール大会

寒さに負けない熱戦が

3月7日、8日、小豆島ふるさと村において第23回小豆島オーリーブ杯ゲートボール大会が開催されました。

前日はあいにくの雨で、開催が危惧されましたが、無事に開催を迎えることができました。

全国から32チーム、20歳から90歳までの幅広い選手が参加し、寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。

大会結果は、広島県の五日市南チームが見事優勝しました。

また、小豆島の参加チームは、世界大会に出場した小豆島豊栄が3位に入るなど、健闘しました。



4月
April

くらしの情報



内海病院職員募集

平成27年7月1日採用の内海病院に勤務する職員の募集を行います。

募集人員および応募資格

- ①薬剤師 1名程度
昭和44年4月2日以降に生まれた方で、薬剤師免許取得者
- ②臨床工学技士 1名程度
昭和44年4月2日以降に生まれた方で、臨床工学技士免許取得者

募集期間

4月1日(水)～5月1日(金)

応募用紙の請求

小豆島町役場総務課

☎75-11700

内海病院

☎82-2122

応募用紙の提出期限および提出場所

5月1日(金) (郵送の場合
は期間内必着)

小豆島町役場総務課まで提出してください。

町営住宅入居者募集

募集団地 西村団地

405号

募集期間

4月13日(月)～
24日(金)

家賃 入居世帯の所得により決定

応募資格

- ①小豆島町内に住所または勤務場所がある方で現に住宅に困っている事が明らかなる方
- ②同居親族または同居しようとする親族がある方(原則60歳以上の方・身体に障害のある方【手帳1級4級】などは、1人でも申し込みができます)
- ③申込者と同居者全員の所得を合算し、控除額を差し引いた月収額が収入基準【月収15万8千円以下】に該当している方
- ④町税および町が定めている使用料、手数料などを滞納していない方
- ⑤家賃・共益費・自治会費および敷金(3か月分)

を納められる方

- ⑥申込者と同等以上の収入があり、町内居住者である連帯保証人をたてられる方(2名で、町営住宅に入居していない方)
- ⑦申込者および同居しようとする方が暴力団員でないこと

入居者の決定

公開抽選

※詳しくは、建設課管理係
(☎82-7009)まで
お問い合わせください。

JICAボランティア募集

- ①青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア

対象 満20～39歳

②シニア海外ボランティア
対象 満40～69歳

※年齢は5月11日現在

※日本国籍を持つ方

募集期間 4月1日(水)～5月11日(月)消印有効

問い合わせ先 JICA四国

☎087-821-8824

●募集説明会

日時 4月12日(日)

13時30分～17時

場所 アイパル香川

島旅に一句

小豆島町観光協議会が島内の観光施設や船舶に設置した観光ポストに、観光客の方などが投句された観光俳句について、次のとおり選句されました。

小豆島観光俳句

真砂 松韻 選

特選 (三句)

寒霞溪頂上駅の春暖炉

神奈川県 青木 敏行

(評) 寒霞溪の頂上駅に春にも拘わらずストーブが焚かれていた。

忽ち句にされた作者。小豆島の寒霞溪を見事に句にされている。

島の春港に着けば醤油の香 岡山県 馬場 恵子

(評) 醤油の香りを句にされた写生句は素晴らしい。

醤油工場の多い小豆島をよく観察されている。

水澄むや紅葉の美しき寒霞溪 京都府 宮軒 瑛子

(評) 秋の寒霞溪の絶景を巧みに句にされている。

佳作 (六句)

愛つなぐエンゼルロード冬の波 兵庫県 浜浦美代子

潮騒のかすかにミモザ咲ける丘 高知県 伊野部哲也

どの島も文鎮になる春霞 神奈川県 尾崎竹詩

思ひ出の詰まる校舎やかび句ふ 広島県 豊原みどり

再会を小豆島として秋の旅 岡山県 小野原静江

小春日の島影あまた瀬戸の海 和歌山県 中野順子

※平成26年1月～平成27年1月分 投句数 603句

次回選句から、俳句の選者が交代いたします。

真砂松韻先生には、長い間、俳句の選者としてご活躍をいただきました。心から感謝を申し上げます。





MS&AD なでしこカップ2015

日時 5月24日(日)
19時10分キックオフ(予定)
チケット発売中
場所 香川県立丸亀競技場
内容 なでしこジャパン
(日本女子代表) 対 ニュージーランド女子代表
問い合わせ先
香川県サッカー協会
☎087-816-1790

高校生憲法プレゼン コンテストinかがわ

日時 5月2日(土)
13時～15時
(受付12時30分～)
場所 綾歌総合文化会館
アイレックス 小ホール
対象 香川県内高校生、教職員、保護者など
受付期間 4月10日(金)まで
問い合わせ先 (公社)日本青年会議所 四国地区
香川ブロック協議会
☎0877-23-0685
※詳細につきましては、HP等をご確認ください



年金相談のお知らせ

日時・場所
・4月10日(金) 10時～15時
内海庁舎 研修室
・4月15日(水) 10時～15時
池田庁舎 第3会議室
※年金手帳・年金証書・振込通知書などの他、運転免許証等ご本人であることの確認できる物をご持参ください。代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる物が必要となります。
問い合わせ先
住民課 住民年金係
☎82-17005

香川県よろず支援拠点 よろず小豆島サテライト

日時 4月21日(火)
10時～16時
場所 内海庁舎第1相談室
相談内容 経営相談
申し込み・問い合わせ先
商工観光課産業支援室
☎82-17007

不動産鑑定無料相談会

(公社)香川県不動産鑑定士協会の主催により、不動産鑑定士が土地・建物等の不動産の価格や土地取引に関する相談に無料で応じる「不動産鑑定無料相談会」を、次のとおり開催します。相談を希望する方は直接会場にお越しください。
日時 4月3日(金)
10時～16時

場所 ・高松会場・香川県庁 東館一階ロビー
・丸亀会場・丸亀市役所 二階相談室
問い合わせ先
(公社)香川県不動産鑑定士協会事務局
☎087-822-8785

遺言・相続に関する 無料法律相談

日時 4月16日(木)
10時～16時
場所 香川県弁護士会館
相談方法 面談による相談(30分以内)
※電話相談は実施しません。
主催・申し込み先
香川県弁護士会
☎087-822-3693
※完全予約制
4月10日(金)まで受付

小豆島町共同募金委員会 共同募金助成事業の募集

皆さんにご協力いただいた共同募金を今後も有意義に活用するため、助成事業を募集します。希望する事業実施団体は、小豆島町社会福祉協議会へお申し込みください。

受配条件 平成27年度に実施する、他からの助成を受けていない事業等
(詳しくは下記事務所にある助成要項をご覧ください。)

問い合わせ先・申し込み先
小豆島町社会福祉協議会
☎82-5318

募集締め切り 5月22日(金)



「すまい給付金」を ご存知ですか？

消費税8%への引き上げ後に家を購入した方、これから購入する方を対象に住宅購入者の負担軽減のために「すまい給付金」が実施されています。

収入に応じて、最大30万円を受け取ることができます。受給の条件や支給額、申請の方法などは、「すまい給付金」事務局にお問い合わせください。

問い合わせ先

「すまい給付金」事務局
☎0570-064-186
(ナビダイヤル)
毎日9時～17時
<http://sumai-kyufu.jp/>



4月 くらしのカレンダー

1日	水	
2日	木	
3日	金	
4日	土	
5日	日	
6日	月	
7日	火	特設人権相談所 10:00~15:00 内海福祉会館
8日	水	
9日	木	こころの悩み相談 14:30~16:10 小豆総合事務所 東館1階デイケア室
10日	金	
11日	土	
12日	日	
13日	月	
14日	火	いこいの場 10:00~12:00 内海福祉会館 心配ごと相談所 13:30~15:30 内海庁舎
15日	水	行政相談 13:30~16:00 内海庁舎1階 第1相談室
16日	木	
17日	金	
18日	土	
19日	日	
20日	月	行政相談 13:30~16:00 池田保健センター1階 保健指導室
21日	火	よろず小豆島サテライト 10:00~16:00 内海庁舎1階 第1相談室
22日	水	
23日	木	2歳児歯科健診 13:30~14:30受付 イマージュセンター (対象児:平成24年9月~平成25年2月生まれ)
24日	金	すくすくルーム 10:00~10:15受付 } イマージュセンター (対象児:平成27年2月生まれ) ベビーサロン 10:00~12:00 }
25日	土	
26日	日	
27日	月	
28日	火	心配ごと相談所 13:30~15:30 池田保健センター
29日	水	
30日	木	

「瀬戸内しまラジ!」放送中

「瀬戸内しまラジ!」では、瀬戸内海と小豆島をはじめとした瀬戸内の島々の魅力をお伝えしています。

4月は「新酒まつり」、「醬の郷まつり」、「新緑の寒霞渓」などの話題をお届けする予定です。

※放送内容は、変更になる場合があります。

FM香川 周波数78.6MHz 毎週火曜日8:25~8:30

「瀬戸内しまラジ!」の番組公式ブログ(<http://shimaradio.seesaa.net/>)では、小豆島のホットなニュースをお届けしていますので、ぜひご一読ください。

毎月19日は「食育の日」朝ごはん大好き 野菜大好き 小豆っこ

町内の

【2月】

事故・火災・救急



発生状況

区 分	件 数	1月からの計	昨年同期
発 生	2	3	8
負 傷 者	2	3	9
死 亡 者	0	0	0
火 災	0	0	0
救 急	63	130	93

みなさんからの **寄 付** (敬称略)

- 介護老人保健施設整備基金へ
▷ J A 香川県内海地域女性部
- 社会福祉協議会へ
▷ 小原 正一 (池田)
- 安田小学校へ
▷ 昭和42年度安田小学校卒業生一同
- 安田幼稚園へ
▷ 昭和36年度安田幼稚園卒園児一同

ふるさと納税(寄付)

- ▷ 児玉 時夫 (大阪府枚方市)
- ▷ 加藤 泰三 (富山県立山町)



リサイクル情報

(2・3月受付分)

【譲ります】

座敷机 彫刻、漆塗 有償
ベビーバス プラスチック製 無償
痰吸引器 無償
小豆島高校男子制服 プレザー Mサイズ 無償
小豆島高校男子制服 夏用ズボン ウエスト92cm 無償
小豆島高校男子制服 冬用ズボン ウエスト79cm 無償
小豆島高校男子制服 長袖セーター ELサイズ 無償
小豆島高校男子制服 ベスト XOサイズ 無償
小豆島高校男子制服 カッターシャツ長袖 無償
小豆島高校男子制服 カッターシャツ半袖 無償
小豆島高校男子体操服 ジャージ上下 3Lサイズ 無償
小豆島高校男子体操服 体操服 3Lサイズ 無償
体重計 赤ちゃん用 無償
スキー用品 無償

【求めます】

掃除機 無償
小豆島高校制服 女子長袖ブラウス M/Lサイズ 無償
安田小学校制服 男子用150センチ 無償
安田小学校制服 女子用150センチ 無償
カラオケセット レーザーディスク 無償
火鉢 無償
水瓶 無償
石臼 無償
睡蓮鉢 無償
エレキギター 無償
ドラムセット 無償

役場では品物は預かっておりません。
ご了承ください。

火鉢はリサイクルできました。
ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしています。
環境衛生課 (☎82-7008)



お買い物は
地元商店を
使いましょう

小豆島を元気に！私の提言

No.49

「島中の人のパワーで小豆島の魅力を発信！」

岸本 玲子さん
現住所 西村

小豆島の人と結婚し、昨年10月から小豆島で暮らしはじめました。

小豆島へは、子どものころに1度、そして瀬戸内国際芸術祭で2度訪れて、いくつかの観光地やアート作品を楽しみました。

でも暮らしてみても、山岳霊場、石の文化、寒霞溪の奇岩、オリブやそうめん、醤油、佃煮などの様々な島ブランドの産業……ひとつひとつがどこにもない特別で魅力的な風景や場所、そして人にあふれている島であることを日々実感しています。そして半年経った今も「あれもこれも見たい！体験したい！」という気持ちでいっぱいです。

さらに、島の中でのイベントの多さにも驚いています。ほぼ毎週のように興味

深い講演会や朗読会、ライブ、ウォーキング会などがあり、忙しくとても充実した毎日です。

でも、それを小豆島の方に話すと、「そんなに見るところある？何にもないでしょ？」という答えが返ってくることもあります。

島にやってきたばかりの私には宝の山のように感じる風景やイベントも、ずっと島で暮らしてきた方にとっては、もはやあたりまえのことなのでしょう。

そうだとしたら、とても贅沢なことのように感じますし、観光で来てくださる方に、もっと伝えたいものがあると思います。

私は12月から小豆島観光協会で広報の仕事をしています。島を訪れるお客様からの



旅の相談にのったり、観光情報の冊子を作成したり、ホームページやブログで小豆島の魅力を発信しています。

慣れないながらも、小豆島にきたばかりという「外からの視点」を大いに利用して、私自身楽しみながらお客様に小豆島の魅力を1つでも多くお伝えし、1つでも多く体感していただきたいと取り組んでいます。

そして、島の方々にも、小豆島の魅力を再確認していただく場をこれから少しずつつくっていきたいと考えています。

この魅力あふれる宝物がいっぱい的小豆島を、島中の人のパワーでもっとキラキラ輝かせて発信していきたいです。

人の動き

2月11日から3月10日まで

【おめでた】

◎出生(4人)

赤ちゃん 性別 保護者 地区

濱崎匠太男 訓 裕池 田

西谷菜月女 繁 草壁本町

城 杏奈女 智 貴安 田

海野陽葵女 拓也 橘

【ご結婚】

◎婚姻(3組)

氏名 夫 妻 地区

八木 誠・恵 池 田

中村 憲典・千 種 草壁本町

城 有斗・彩 加片 城

【おくやみ】

◎死亡(19人)

氏名 歳 世帯主 地区

岡田 博 61 本人 池 田

岡本久男 67 本人 〃

武田久英 79 本人 中 山

森口登美子 83 本人 蒲 野

竹内保男 68 本人 〃

廣瀬良一 85 本人 西 村

萩 定清 88 本人 神懸通

高橋忠直 88 本人 草壁本町

杉林茂樹 86 本人 〃

永車 運 91 本人 安 田

竹谷 査 90 本人 〃

町の人口



赤岩征代 72 臣 介 安 田
藤田典義 85 本人 〃
久保勝郎 82 本人 馬 木
岡田治郎 90 本人 苗 羽
鎌野英夫 87 本人 古 江
空田博嗣 78 本人 坂 手
久米橋康子 88 正 博 〃
山口玉枝 86 勝 福 田

※掲載辞退の方は、届出時にお知らせください。

あとかき

(編集を終えて)



各幼・小・中・高で卒業式が行われるなか、小豆島中学校では、初となる卒業式が挙行されました。卒業生の答辞を披露した女子生徒は、涙を交えながら3年間の中学校生活を振り返っていました。卒業された生徒さんたちには、これからも小豆島中学校卒業生の誇りを胸に一步一步前進してほしいと思います。



この広報紙は再生紙を使用しています。



オリーブバスは、みんなのバスです。路線バスを利用しましょう。



2015.4

22

平成27年度 施政方針 (全文)

「一つひとつの歩みを重ね、小豆島と日本の創生を目指して」

平成27年第1回小豆島町議会定例会の開催にあたり、平成27年度予算案並びに関連諸議案のご審議をお願いするに際しまして、町政運営に対する所信を申し述べ、議員各位並びに町民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

(はじめに)

平成27年度は、小豆島と小豆島町にとって、とても大切な年です。

小豆島には、素晴らしい自然、文化、伝統、産業、絆があります。これらの宝物は、努力なくして守り、磨き、次の世代に引き継いでいくことができないものです。

宝物を守り、磨き、次の世代に引き継いでいくためには、そのための担い手が不可欠です。



新病院の国道側からの外観

担い手は、小豆島に生まれ育った人々と、小豆島に移住されたり、交流したり、関係を持つていただける人々です。

小豆島では、戦後一貫して、人口が急速に減少しています。今の人口減少がそのまま続けば宝物を守り、磨き、次の世代に伝えていくことができなくなります。



人口が減少することは避けられないことです。人口減少をほんの少しでも緩やかにすることが不可欠です。緩やかな人口減少であれば、これに合った社会の在り方を考え、変えていくことで、小豆島の宝物を守り、磨き、次の世代に引き継いでいくことができるはずで

す。そのためには、今すぐ、急いで実行しなければいけないことと、時間をかけて、じっくりと計画的に取り組んでいかねばならないことがあります。

今すぐ急いで実行しなければならぬことの代表は、新しい病院を島のみならず、島の人々の力で成功させることです。

時間をかけて、じっくりと計画的に実行しなければいけないことの代表は、次の世代を担う子どもたちに、

健やかに、たくましく育ってもらえる、子育てや教育を実現することです。

大切なことは、私たち自身が、小豆島のことを誇りに思い、私たち自身の知恵と力を合わせて、小豆島の宝物を守り、磨き、次の世代に引き継いでいくために、気持ちを一とつにして、全力で取り組むことだと私は思います。

「地方創生」は、小豆島から始まると私は考えています。

平成27年度は、その一歩を踏み出す大切な年です。

(平成27年度 予算編成のポイント)

平成27年度予算案は、一つひとつの歩みを重ね、小豆島と日本の創生を目指して編成しました。

大きく六つの分野に分けて予算案を編成しています。六つの分野とは、「健康づくり」、「子育て・人づくり」、「産業づくり」、「文化・アート総合戦略」、「交通・通信の充実」、「防災対策」の6分野です。

前提となる、小豆島町の人口減少の緩和をスケッチ

してみます。
小豆島町の平成26年4月の人口は、15,702人です。



子育てや教育は時間をかけて、じっくりと計画的に実行していきます

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、10年後の小豆島町の人口は13,321人、10年で15.2%減少すると推計されています。

小豆島が離島振興法の離島指定の理由とされた10年間の人口減少率10%を考えてみます。

その場合、平成36年度の小豆島町の人口は、14,147人、1年あたりの減少の人数を240人前後から150人前後にする必要がありますが、それは決して容易なことではありません。

An aerial photograph of a coastal town in the Azores. The town is built on a hillside overlooking a harbor where a large white ship is docked. The surrounding area is covered in lush green vegetation, and the sea extends to the horizon under a clear sky.

人口減少を少しでも緩和するために、Ｉターン、Ｊターン、Ｕターンが増加することが必要です。また、出生者数の増加も必要です。

そのためには、医療や福祉の充実、子育て・子育て、教育の充実、働く場の確保、小豆島の魅力アップなど、さまざまな政策の充実が必要。

(予算の規模)

予算規模が前年度に比べ減ったのは、し尿処理施設の改修などが終了したためですが、予算規模は大きく、来年度も、積極型の予算編成です。

なお、平成27年度予算案とともに、国の経済対策交付金に係る総額2億2千4百万円の平成26年度補正予算案を提案しています。

補正予算案を含め積極型
予算を編成した理由は、こ
こ数年が小豆島の将来を考
えたとき、最後のチャンス
と考えるからです。

新しい病院の建設などの必要な社会資本を整備したり、次代を担うこどもたちの子育て・子育ての環境を整備し、人口減少を克服するための取組みを行うのは、ここ数年をおいてないと考えるからです。



留意すべきは、事業を行うために必要となる財源のうち、町税などの小豆島町の自主財源は、約3割に過ぎないということです。

留意すべきは、事業を行うために必要となる財源のうち、町税などの小豆島町の自主財源は、約3割に過ぎないということです。

財源の約7割は、国からの交付税、国・県からの補助金や町債などです。

国の制度としての地方財政支援がしつかりしている、ここ数年のうちに、必要な事業を実現しておく必要があります。

国は、今、地方創生を重視するなど、地方財政に手厚く対応していますが、国の中長期的な財政の構造的な危機を考えると、いずれ地方財政支援の見直しは不可避と考えられます。

町債の発行は、国の財政

来年度のプライマリーバランスは、6億7千5百万円の赤字となっています。

これは、新病院、消防庁舎建設等のやむを得ざる事情によるものであり、小豆島町の財政の健全性は引き続き保たれていますので、ご理解をいただきたいと思います。

来年度の新規発行の町債は、前年度の17億8千9百万円に比べ減少しています
が、14億7千3百万円と大きく、27年度町債返済額は7億9千8百万円、27年度末町債残高は92億7千5百万円を見込んでおり、26年度末に比べ、6億7千6百万円増加します。

なお、合併時の残高は、83億5千2百万円でした。

平成27年度末の基金残高

なお、合併時の基金残高は34億7千2百万円でした。

(健康づくり)

平成27年度の具体的な施策について説明をします。

何と言っても、小豆島の医療が最重要の課題です。具体的には、私たちの病院をどう守り、どうつくっていくかです。

小豆島にはさまざまな課題があります。どの課題も私たちの取組み次第で、解決・克服できると考えていますが、その前提は、私たちの病院を私たちが守り、つくっていただけることです。

病院が成功するかどうかは、地域の住民の皆さんが自分たちの病院を大切にしようと考え、行動するかどうかにかかっています。

病院は、医師をはじめいい医療スタッフが集まり、いい医療を提供していただくことにかかっています。その前提は、地域の私たちが、自分たちの病院を、い

い病院にしていこうと考え、行動していくことです。

幸い、新しい病院の建設は順調です。医師確保など医療スタッフの確保も、新病院の院長に就任予定の医療管理者を中心に、香川大学などとの協議が進んでいます。

みんなで、私たちの病院を盛り上げて、利用していきたいと思っています。みんな、自分たちの病院を利用し、いい病院にしていこう努力をすれば、いい医療スタッフが集まります。病院の赤字を小さくできれば、その財源でさまざまな地域活性化に取り組みことができます。

新しい病院を利用しやすいように、公共交通の料金、路線、頻度など交通の在り



小豆島の医療が最重要の課題です

方を抜本的に見直したいと考えています。

交通弱者の方々の通院を地域で支援する取組みも考えていきます。

新しい病院をきっかけにして、地域医療や地域福祉をどう構築していくか、みんなで考え、行動していきたいと思っています。

新しい病院をどのような病院にできるかに小豆島の未来がかかっています。

私は、高松などの都市部からもほどよい距離にあって、一つのかたまりとして、3万人の人々の命と健康を預かる新しい病院には、医学的にもさまざまな可能性があると考えています。香川大学医学部などとして、

川大学医学部などとして、連携して、その可能性を伸ばし、日本の医療や健康の向上に貢献できる病院になるはずですが、

なお、新しい病院の建設整備などは、この4月より、小豆医療組合から小豆島中央病院企業団（仮称）が行うこととしています。

補正予算案において、香川大学医学部に地域医療再生医学講座を開設し、内海病院の医師確保を進めると

ともに、地域医療を自分たちの手で守るための医療ワークショップ開催の予算を計上しています。



昨年開催された地域医療フォーラム

また、保健・医療・福祉関係修学資金貸付事業も必要な予算を計上しています。

内海病院の跡地利用についても、医療と福祉の中核施設と庁舎の一部として活用することとしており、そのための実施設計の予算を計上しています。

国民健康保険は、町民の皆さんが医療を受ける機会を得るために欠かせない制度です。国民健康保険制度が、これからも持続する健全なものではないと心配

と。ところが、小豆島町の国民健康保険は、大きな赤字

となっています。その赤字は、町民負担で補てんされています。

赤字の理由は二つあります。無駄な医療費があることと国民健康保険の税率水準が県内の他の自治体に比べ最低水準にあることです。このため平成27年度は、各種健康づくり事業による生活習慣の改善、病気の早期発見・治療などの医療費適正化事業のほか、医療費適正化のための外部専門家を活用した取組みを行っています。

国民健康保険税については、県内でも最低水準であり、健康づくりにより、医療費を減らすことなどについて、町民の皆さんの理解を得ながら、段階的に県内の平均水準にまで引き上げることとしています。

なお、国民健康保険は、平成30年度には県の制度として、ひとつの制度に移行することが予定されています。

その際には、県内共通の保険税になっていくことが想定されていますので、今後の運営を進めていく必要

があります。

健康づくりは、一人ひとりの皆さんの幸せにとつて、大切なことであるだけでなく、小豆島全体にとつても大切なことです。

人口減少と少子高齢化が進むなかで、医療費や介護費の負担が若者ばかりでなく、島民の重たい負担になっています。

一人ひとりの健康長寿を実現することは、一人ひとりとつてばかりか、小豆島の未来を開く鍵だと思います。



自治会などで行われる健康づくり事業

これからの健康づくりを進めるため、小豆島町健康増進計画と小豆島町食育推進基本計画をつくることに

しています。

「小豆島町にこにこプラン21」です。

この計画は、平成27年度から平成36年度までの10年計画です。これらの計画は、どこの市町村でもつくられるのですが、今度の小豆島町の計画は、ユニークな計画です。



食生活改善推進協議会による
食育推進事業

一番目は、健康増進計画と食育推進計画をひとつの計画としたことです。全国でもまだ1自治体しかないと聞いています。その自治体の計画は、健康増進計画を前面に出したものだそうですが、小豆島町の今度の計画は、食育を前面に出した、日本で最初の全国的にもユニークなものです。

第二に、オリーブを利用

した健康長寿の推進を基盤にした取組みをすることです。来年度予算でも、オリーブを用いた健康長寿の島づくり事業、オリーブ・ヘルスケア・システム、オリーブ健康塾などの充実を図ることとしています。

第三は、この計画は現場で活躍する保健師、管理栄養士、食生活改善推進員などが議論してまとめたものです。

ひとりの男性保健師を除いて、全員が女性メンバーです。

現場のスタッフの手づくりの計画です。

健康づくりは、現場の専門スタッフの活躍が重要となります。

来年度予算でも、保健師、



オリーブ・ヘルスケア・システムを用いた健康増進事業

栄養士による各地区での健康相談事業をはじめることとしています。



オリーブを用いた
健康長寿の島づくり事業

四番目は、計画の目標に

数値が示されていて、クリアなことです。例えば、毎日朝食を食べる20代の男性は、現状（平成26年度）47%ですが、平成36年度には60%に改善することなどが明記されています。

この「小豆島町にこにこプラン21」に基づき、各種の健康づくりを進めます。

（福祉）

高齢者福祉は、新たな介護保険事業計画などを基本にして進めていきます。

小豆島町は、高齢者比率が香川県内で最も高くなっています。

従って、高齢者ができる

だけ元気で、健康で、地域で活躍できる地域社会づくりがどこよりも求められています。

また、要介護となった高齢者へのサービスを整えていくこともどこよりも求められています。

介護保険法に基づくサービスが基盤になりますが、それだけでなく、健康づくりや地域社会での助け合い、高齢者の社会参加の場づくりなど、あらゆる取組みが不可欠です。

介護保険については、この制度によるサービスが持続するよう保険料の見直しを行うこととしています。また、計画的なサービスの充実を図っていくこととしています。

平成27年度は、外出困難な方に、社会福祉協議会による車両送迎等の新たな外出支援サービス、商工会と連携した買い物支援サービスなどを行うとともに、介護保険外の軽度の家事支援サービスの拡充を図ることとしています。

また、坂手地区において、遊児老館を多世代交流の拠点施設として活用し、高齢

者のための小規模・多機能施設としてだけでなく、障害者や子どもを含む多世代交流・多機能施設としての整備を進めることとしています。

障害者福祉については、新たな障害福祉計画に基づき、バリアフリー化に向けて国民宿舎の手すりの整備などを着実に進めるほか、新たな障害者施設整備に向けて協議組織の設置、先進地視察などの調査研究に着手します。

また、ひとり親家庭等医療費給付事業について、窓口無料化と自己負担分の廃止を行います。



昨年開所した障害者グループホーム

（子育て・人づくり）

こどもたちが健やかに、たくましく育っていくことは、小豆島の未来にとって何よりも大切なことです。

小豆島の素晴らしい自然、文化、伝統、産業、絆を守って、磨いていくのは、今のこどもたち、これから生まれてくるこどもたちです。

しかし、今、小豆島の未来を担うこどもたちの数が減っていくこと、こどもたちが健やかに、たくましく育っていく環境が失われることが懸念されています。

こうした課題を克服するため、「小豆島町すくすく育ち応援アクションプラン」をつくり、島の内外の知恵と力を合わせて取り組むこととしています。

応援プランでは、小豆島



小豆島町すくすく育ち応援アクションプランを実践していきます

の魅力アップ、働きやすい職場・やりがいのある仕事の創出、男女共同参画の実現、地域による応援、子育ての環境づくりの6分野について、目標を掲げて取り組むこととしています。

平成27年度予算では、次のような子育て応援の充実を行うこととしています。

病児の通院サービス等子育て家庭への支援サービスとして、新たにファミリーサポートセンター事業を行います。

通常の保育時間を超えた延長保育事業を開始します。

出生祝いのグリーンティンダカードを贈呈する「小豆っこ誕生プロジェクト」を始めます。

子育てに関する情報をまとめて提供する、子育てガイドブックをつくりまします。

民間保育所に勤務する保育士等の賃金改善のための資金を交付する保育士等処遇改善事業を行います。

オリーブを使った積み木を幼稚園等に配布する木育事業を行います。

夏季休暇の一時的な定員超えを解消するため、第2クラブの整備を補助する、

内海放課後児童クラブ整備事業を行います。

民間保育所の定員増を図るため、保育所緊急整備事業を行います。

認定こども園の平成29年度開設に向けて、建設実施設計を行います。

障害児対応のための学童保育センターの指導員を増員します。

公立保育所の地域子育て支援拠点の開所日数を週3日から週5日に拡大します。

（幼保小中高と一貫した教育）

人と人、人と地域のつながりのある小豆島は、幼保小中高と一貫した教育が可能です。

やり方いかんによっては、理想的な教育・人づくりが



新高校の全体鳥瞰図

実現します。

新しい小豆島中学校は、スポーツでも、勉学でも成果をあげつつあります。平成29年度からは高校が一つになり新しい高校が誕生します。新しい高校を、小豆島にしかできない文武両道の素晴らしい高校にしたいものです。島のこどもたちだけでなく、島の外のこどもたちにも魅力ある高校づくりが求められています。

小学校は、地域とふれあい、地域を愛する心を育むためにも、今ある小学校を守り、教育内容を充実したいと考えています。

平成27年度予算では、次のような新しい事業を始めます。

専門家に依頼し、幼保小中高で一貫した体力・競技力向上に向けた具体的なプログラムを策定し、こどもたちの体力・競技力の向上を図ります。

幼・保でのマット運動を活用した講習会を定期的に開催し、幼・保のこどもたちの運動能力の向上を図ります。

全小学校にタブレット端末を導入し、学力向上を図



専門家による幼保小中高で一貫した体力・競技力向上プログラムを策定します

ります。

中高等等を対象にした体操教室を実施します。

巨木を通し緑を守ることの大切さを伝える巨木を語ろう全国フォーラムを開催します。

内海総合運動公園野球場内野改修工事を行います。

教育委員会と地域の民意を代表する首長の連携強化を目指して、平成27年度から首長のもとに総合教育会議が設置されます。この場を通じて、教育委員会と連携して、よりよい教育を目指していきます。

これにあわせて、教職員の資質向上を図るため、教育長のもとに、教育指導室を設置します。

（産業づくり）

小豆島のこれからを考えると、働きがいのある職場があることが不可欠です。これまで小豆島は、海の交通の要衝であったことや進取の気概を持つ先達がたくさんいたことから、醤油、佃煮、素麺、オリーブなどの地場産業を発展させてきました。

どこにも負けないくらいの産業を育み、独特の産業の文化も築いてきました。

しかし、近年は食生活の多様化、円安などにより、いずれの産業も厳しい状況にあります。

人口減少の課題を克服するために、伝統のある地場産業を活性化するとともに、移住者パワー、IT技術な



地場産業のひとつである佃煮産業

どを活かした新しい産業を起こしていくことも求められています。

27年度予算では次のような取組みをすることとしています。

小豆島ブランドの強化と商店の活性化を図るため、離島活性化交付金を活用した、醤油、佃煮の出荷運賃の助成を行い、地場産業を支援します。

プレミアム商品券による地元商店街活性化事業を新たに開始します。

商工会と連携して、移動販売、宅配サービス、買い物代行などを行う高齢者等買い物支援事業を開始します。

企業訪問等による業界情報の正確な把握により産業支援策を検討します。

また、各企業の営業・商品開発担当者や情報をもとにし、これからの食品産業の在り方を議論し、方向付けを考えていきます。

ふるさと納税制度を抜本的に見直し、地場産品の活性化に活かしていきます。

移住者パワー活用による新しい産業づくり、空き家バンクの充実、さまざまな

移住支援、起業支援を行います。

農業などの一次産業の活性化も小豆島の魅力を高める上で不可欠です。



地場産業活性化セミナーのようす

オリーブは、小豆島の宝物になりました。オリーブトップワンプロジェクトを引き続き進め、ブランド強化、健康長寿の島づくり、栽培拡大などに取り組んでいきます。

平成27年度は、池田地区畑地かんがい施設の更新計画の策定、中山の棚田保全事業の継続実施、新規就農者の就農直後の経済的支援などを行うこととしていますが、あわせて小豆島の農業などのこれからの在り方について、有識者を交え議論し、考えていきます。

鳥獣による被害が深刻なものになっています。もはや農業被害ではなく社会的な問題として取り組む課題と考えています。

関係者だけでなく、島をあげて、役場をあげて取り組みたいと考えています。そのため、「里村共生室」を設け、地区担当を決め、役場をあげての体制をとって、この問題に取り組みます。

予算額を大幅に増額し、モデル地区指定、地区勉強会、緩衝帯の設置、防護柵の設置など総合的な鳥獣対策の実施、狩猟免許取得・維持の支援による捕獲の推進など、多方面から鳥獣対策を強化します。

（文化・アート総合戦略）

小豆島には、寒霞溪などの素晴らしい自然のほか、農村歌舞伎、石の文化をはじめ、優れた文化や伝統が蓄積されており、これらを継承し、次の世代に伝えることが不可欠です。

それとともに、その魅力を島外に発信していくことも必要です。

小豆島は、「二十四の瞳」

「八日目の蟬」、「Nのために」など、小説、映画、テレビドラマ、ドキュメンタリーなどの舞台として、広く日本と世界に紹介されてきています。これからの文化や伝統に磨きをかけ、ロケ地としての魅力を高め、映像などを通して小豆島の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。



二十四の瞳映画村に完成したシネマ・アートウォール

二十四の瞳映画村は、映画関係者から高い評価を受けており、小豆島は、これからの日本の映画づくりに貢献していきたいと考えています。

瀬戸内国際芸術祭2013は、アートの魅力だけでなく、小豆島の素晴らしい自然、文化、伝統、産業、絆の再発見にもつながりました。

小豆島が元気になっていく上で、文化やアートの果たす役割は大きいものがあります。

瀬戸内国際芸術祭2016の開催が予定されています。平成27年度は、来年の芸術祭の開催に向けての準備の年です。これまでの中山、三都半島、福田、醬の郷、坂手地域のほか、草壁港や池田港周辺での作品展開も予定されています。島をあげて準備を進めたいと考えています。

小豆島をはじめとする瀬戸内海の石の文化の世界遺産化に向けての調査研究も着実に進んでいます。平成27年度も石のシンポジウムの開催、大学、有識者会議等による調査などを進めていくこととしています。



棚田オーナー制度による田植え



平田オリザさんによる演劇ワークショップ

中山の棚田の保全など農村文化を守る取組み、平田オリザさんの小豆島中学校での授業や劇団ままごとの小豆島高校での公演「わが星」など、演劇を通じたまちづくり、文化財の発掘、保全などにも取り組んでいます。

また、新たに坂手港に水族館をつくる構想を進めることにしています。水族館は、海の魅力を知り、発信することができるばかりでなく、航路の維持や瀬戸内海圏の経済・観光にも貢献できると考えています。

(交通・通信の充実)

小豆島は、瀬戸内海に浮かぶ島です。海が交通の中心であったとき、海の交通

の要衝にある小豆島は、このことを活かして産業と文化を育んできました。

今、陸と空が中心の交通の時代になり、小豆島は苦戦しています。しかし、今、再び、瀬戸内国際芸術祭に代表されるように、海は復権の兆しを見せています。

海と島内の交通体系の整備は、これからの小豆島の発展に不可欠です。神戸と坂手港を結ぶジャンボフェリーの就航は見事に小豆島の元気を呼び返してくれました。

引き続き、国などに対して、海の交通が道路など陸の交通政策と同等のものになるよう要請し、各港の航路が守られ、充実できるように努めていきます。

平成27年度は、京阪神の玄関港である坂手港と福田港の周辺整備を進めます。

島内の交通体系については、抜本的な見直しを行うこととしています。新しい病院や新しい高校ができることで、島の人の動きは大きく変わります。オリーブバスの運賃、路線、頻度などについて、利用者の視点に立った抜本的な見直しに



島内の交通体系について抜本的な見直しを行います

ついて、関係者と協議し、実現したいと考えています。通信については、光回線を活用したオリーブ・ヘルスケア・システムやサテライトオフィスを推進します。

(災害に強いまちづくり)

小豆島町も昭和49年、51年に連続して豪雨災害を経験しました。

幸いその後は、砂防ダム of 整備などさまざまな防災対策を講じたこともあり、大きな豪雨災害はありません。しかし、いつかまた大災害を経験する可能性があります。災害に強いまちづくりを進め、被害を最小限度にしなければなりません。このため、災害を知り、災害に備え、災害に負けない

い体制を整えなければなりません。

災害を知るため、被害イメージを確認できるよう、ハザードマップを活用した危険エリアの確認、海拔表示を設置します。

災害に備えるため、町全体や地区ごとの防災訓練の実施、備蓄物資の見直しなどをを行います。

災害に負けないため、ハード・ソフト両面の整備をし、強化します。

馬木地区避難広場の整備、防災拠点施設への太陽光発電の導入、避難所の再検討、遠隔避難方法の検討、自主防災組織の支援と活性化、避難行動要支援者名簿の整備・支援方法の確立を進めます。



防災訓練のようす

（移住・

社会資本整備など）

小豆島に、たくさんの皆さんが移住されています。移住者の知恵とパワーと情熱が島を元気にしてくれています。

平成27年度においても、新しい産業づくり条例により、パワフルな移住者の起業化を支援したり、地域おこし協力隊員による魅力あるまちづくりが島を元気にしていくはずですが、



移住者の知恵とパワーが小豆島を元気にします

空き家を活用したモデル事業も堀越地区などで、早稲田大学や地域おこし協力隊員によって行われます。

自治会等との連携により、空き家バンク登録の絶対数を確保できるよう、コーディネート委員の委嘱など空き家バンクの充実・強化をします。

空き家対策の総合的かつ計画的な実施のため、空き家等対策計画を策定するとともに、新たに老朽危険空き家に対する補助制度を創設します。

首都圏等でのPR活動も引き続き行います。

小豆島の創生に向けて、移住者の知恵と経験、ネットワークを活用していきます。

男女共同参画の推進などの人権啓発やこれからの地域社会づくりに欠かせない課題についても、まちをあげて進めていこうと考えています。

大型ゴミの処理を有料化することにして、再利用率を減らしたり、再利用、リサイクルするなどの取組み、太陽光発電の推進、電気自動車の普及、超小型モビリティ導入など、環境問題にも取り組んでいきます。

高潮対策のための港湾及び漁港の施設整備、ポンプ場の整備、道路・橋梁の整備、合併浄化槽の設置整備などの必要な社会資本の整備も引き続き進めていきます。

水道について、香川県が

市町に対し、県下水道事業の広域化を提案しています。

香川県の設置する「広域水道事業体設立準備協議会（仮称）」に参加し、議論を深め、広域化参加の是非を決めたいと考えています。

あわせて、小豆島町の水道路金体系など諸課題について検討し、結論を得たいと考えています。

（広報戦略）

小豆島には、素晴らしい自然、文化、伝統、産業、絆があります。

それに加えてアートの取組みも始まっています。瀬戸内国際芸術祭2013に見られたように小豆島に注目してくれる島外の皆さんも増えています。



瀬戸内国際芸術祭2013

人口減少を克服する地方創生に向けて本格的な取組みも始まっています。

こうした小豆島の魅力を磨いたり、さまざまな取組みを、小豆島を元気にすることに活かしていくためには、島に住む皆さんに積極的にその取組みに参加していただくことが大切です。

小豆島の魅力や取組みを住民の皆さんに知ってもらい、理解してもらい、そして、日本と世界に発信していくことが不可欠です。

このような観点から、広報の在り方を抜本的に見直したいと考えています。広報の本来の意味は、英語ではPR、パブリック・リレーションズ、つまり、「みんなをつなぐ」ことです。町政と町民をつなぐ広報、小豆島と日本と世界をつなぐ広報を展開しようと考えています。

一つ目は、私が町民の皆さんと対話する場を設けます。地域に向き、町民の皆さんに直接町政を説明する「町政懇談会」「お出かけ町政講座」などを設けます。二つ目に、課を横断した広報チームを設け、町とし

ての広報体制を確立します。研修会や実践を通して、職員一人ひとりの広報に対する意識向上を図ります。

三つ目に、小豆島ホームページを見直します。SNSや動画などを導入します。新たに国際交流アドバイザーを置くなど海外に向けた広報を充実します。

四つ目に、小豆島の魅力を発信できる人を増やす取組みをし、国の内外で、さまざまなメディアなどを通して小豆島の魅力を発信してもらいます。

（おわりに）

以上、平成27年度予算案を中心に、平成27年度の施策について、基本的な考え方を申し上げます。

この小豆島から、小豆島町から、本当の意味での、「地方創生」の在り方を、町民、島民の皆さん、内外の小豆島のことを思ってください。皆さんの知恵と力をかりて、考え、行動し、実現していこうと思います。

議員各位、町民の皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。